

地域安全情報

No.50

交通ルールを守り、
マナーを向上させましょう

交通事故のない安全で快適な交通社会を実現するためには、交通ルールを守り、交通マナーを向上させることが大切です。運転者・自転車利用者は次の五則を実践しましょう。

安全運転五則

- ◇安全速度を必ず守る
 - ◇カーブの手前でスピードを落とす
 - ◇交差点では必ず安全を確かめる
 - ◇一時停止で横断歩行者の安全を守る
 - ◇飲酒運転は絶対にしない
- 自転車安全利用五則**
- ◇自転車は、車道が原則、歩道は例外
 - ◇車道は左側を通行
 - ◇歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
 - ◇安全ルールを守る
 - ◇飲酒運転（一人乗り・並進）の禁止
 - ◇夜間はライトを点灯
 - ◇交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
 - ◇子供はヘルメットを着用

町生活安全課 ☎内線2490

110番を
正しく利用しましょう

緊急の対応を必要としない場合の110番利用が、1分1秒を争う事件や事故の通報を妨げ、警察の対応を遅らせる原因となりかねません！
緊急性の高くない相談や、警察への意見・要望の場合は、警察相談専用電話（#9110 / 24時間対応）をご利用下さい。

「ギフト券で料金払え」
は詐欺です！

コンビニで「ギフト券」プリペイド型電子マネーを購入させ、その番号を聞き出す架空請求詐欺が増えています。
・有料サイトの利用料・退会料が未納である

・コンビニで「ギフト券」を購入し、番号を伝えるようになど

これらは架空請求詐欺の手口です！お金を騙し取られる前に、まずは家族や警察にご相談ください。

☎電話詐欺相談ダイヤル
029・301・0074
(24時間対応)

もったいない！おいしく残さず食べきろう

～食品ロス削減に向けて～

町環境衛生課 ☎内線2474

まだ食べられるのに捨てられている食べ物、いわゆる「食品ロス」が日本では年間約632万トンにも上ります。食品ロスを減らすためには、1人ひとりが、ごみ問題やごみが環境に与える悪い影響を増やさないための対策、いわゆる3Rを推進することが大切です。

3Rの推進

リデュース（ごみを減らす）

買わずさない…

買いつけて余らせないように、必要な分だけ買いましょう。

使い切る…

消費期限や賞味期限に注意して、食材を余らせないようにしましょう。

食べ残しをしない…

食べられる分だけ作って、なるべく残さないようにしましょう。

リユース（繰り返し使う）

残った食材でもう一品…

冷蔵庫の半端な野菜や、余った料理も上手に活用しましょう。消費者庁では、レシピ紹介サイトで食材を無駄にしないレシピ、「消費者庁のキッチン」を公開しています。詳しくは消費者庁のホームページをご覧ください。



リサイクル（資源として再利用する）

生ごみ分別収集…

生ごみを、堆肥とバイオガスにリサイクルし、堆肥は「花いっぱいコンクール運動」に協力する団体へ配布しています。

生ごみ処理容器購入費補助制度…

家庭で生ごみを堆肥化するための容器の購入に対し、助成を行っています。

☆土浦市民のごみ減量大作戦「減らそうーいー人1日おにぎり1個分(100g)」

ごみ減量とリサイクルの推進に有効な手段である「家庭ごみ処理有料化」の導入を平成30年度中に予定しています。